

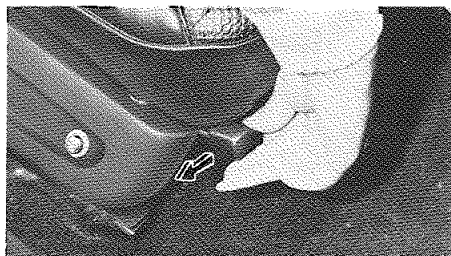
内装関係

CORONA *MARK II 1900* HARDTOP GSS



シート

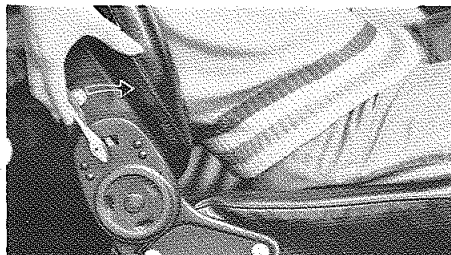
■スライド・アジャスト



レバーを外側に押している間、シートを前後に動かせます。

レバーから手をはなすと固定されます。

■リクライニング・アジャスト



ロック・レバーを前側に倒してシート・バック（背もたれ）の角度を調整できます。シート・バックは前に2段、後に13段に調整できます。

背もたれの標準位置は、一番前の位置から後へ一段倒した位置です。

後席の乗り降りのときは、シート・バックをいっぱい前に倒します。

■ヘッド・レスト



ヘッド・レストは万一、追突事故を受けたときに、大きなショックから頭や首を保護します。

ヘッド・レストの効果を十分に発揮させるために、後方の視界を妨げない範囲でヘッド・レスト中心部を耳の高さより高く調整し、運転中はヘッド・レストに頭を近づけて運転してください。

ヘッド・レストは、上下2段に調整できます。

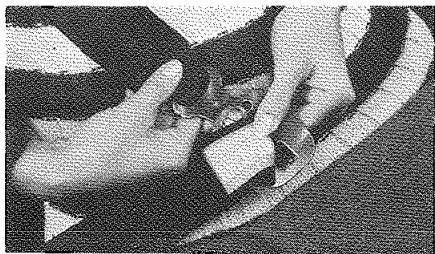
調整方法

下の位置から上……………そのまま上にあげる。

上の位置から下……………前に押さえながら下げる。

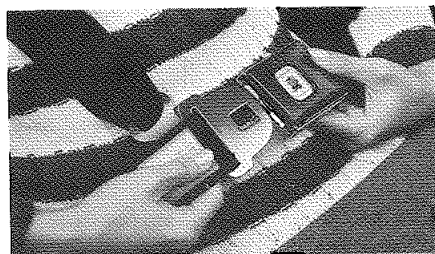
ヘッド・レストをシートからはずすときはヘッド・レストを前に押さえながら引き抜きます。

■セーフティ・ベルト



セーフティ・ベルトを装着するには、次のようにします。

1. 肩掛けベルトをバックル・プレートに取付けます。
2. ベルトを掛けるときはバックル・プレートをバックルに差込みます。



ベルトをはずすときはバックル・ボタン

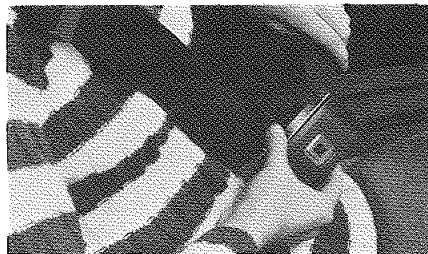
を押せばはずれます。

■ベルトの調整

座席に座って、ベルトを掛けたときに運転しやすく、おからだ安定する長さに調整してください。調整はベルトの一端を引いて行ないます。

肩掛けベルトは、バックル・プレートに取付けたままでも次からの装着に支障ありません。

腰ベルトは身体に比較的きつく肩掛けベルトは運転を行うのに必要な最小限だけゆるめておくようにします。



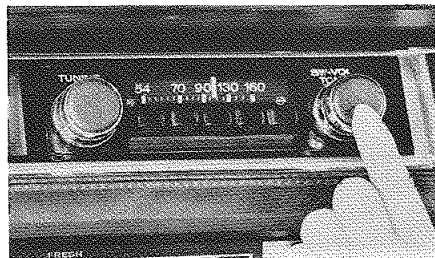
〈注意〉

腰ベルトは自動巻込み式ですので、いっ

ぱい引き出して調節しないとその効果がうすらぎますので注意してください。

装備品

ラジオ



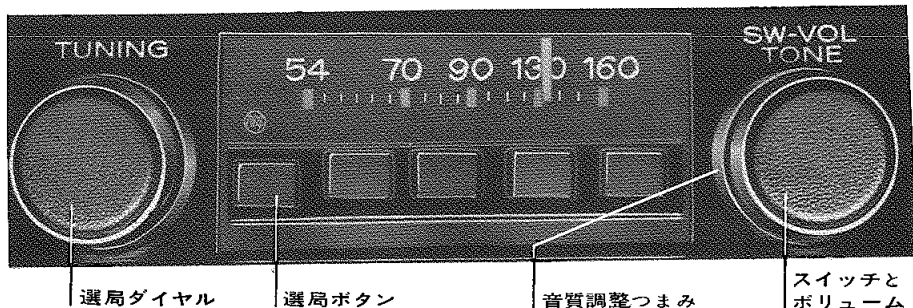
ラジオは、エンジン・スイッチがONかACCのときに使えます。

スイッチとアンテナ……………

ラジオのスイッチを押すと、自動的にアンテナが出るマグネット・ロック・アンテナです。もう一度アンテナを押すと電源は切れますが、アンテナは下がりません。

〈注意〉

いっぱい差し込むとロックされ、再びラジオのスイッチをONにしないと飛び出しません。



スイッチとボリュームの調整

スイッチを右にまわすほど音が大きくなります。

音質の調整

音質調整つまみを左にまわすほどやわらかい感じの音になります。

選局のしかた

- A. 選局ダイヤルをまわす。
- B. 選局ボタンを押す。この場合には、あらかじめセットした局が聞けます。

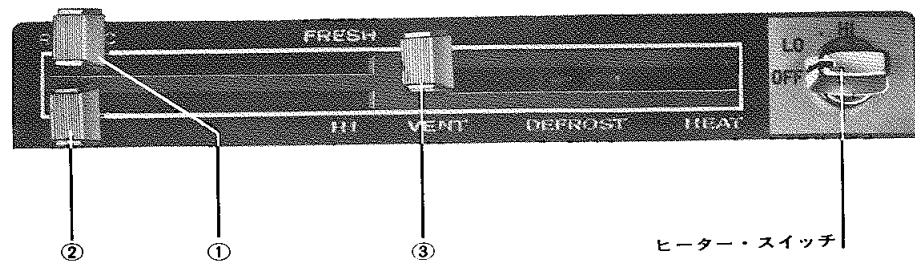
選局ボタンのセット

ボタンの一つを引き出し、選局ダイヤルで同調してからボタンを一ぱい押し込んでください。

あとは選局のダイヤルがどこにあってもこのボタンを押せば、セットしておいた局が選局できます。

他のボタンも同一方法でセットしてください。

■ヒーター



ヒーターの操作は下表のとおりです。

レバ ー 類	操 作 位 置			
ヒーター・スイッチ	OFF	LO	・	HI
		弱風	中	強風
① 内外気切替レバー	RECIRC↔FRESH 内気循環↔外気導入			
② 温度調整レバー (頭寒足熱型)	LO← →HI 温度が低い 温度が高い			
③ 風出口切替レバー	VENT↔DEFROST↔HEAT 空気循環↔ガラスの曇り止め↔室内暖房			

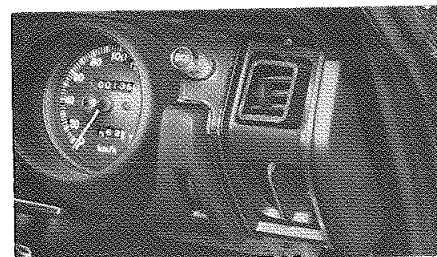
夏期、くもり止めに使うには
ヒーター・スイッチを入れ、

①→FRESH

②→LO

③→DEFROST
にしてください。

■ベンチレーション・ルーバ

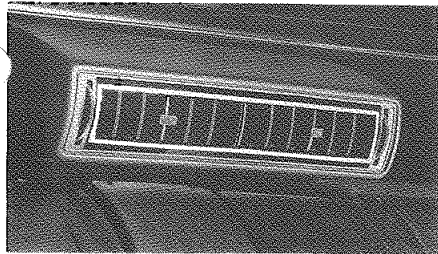


ボタンを引くとルーバーから車外の新鮮な空気が入ってきます。

ルーバーからの風向きは、バルブの向きを変えると上下左右に変えられます。ルーバーからの風が不要のときは、バルブを閉じます。

サイド・ベンチレーター風の向きは、つまみを上下左右に動かして調整します。

■プースト・ベンチレーション



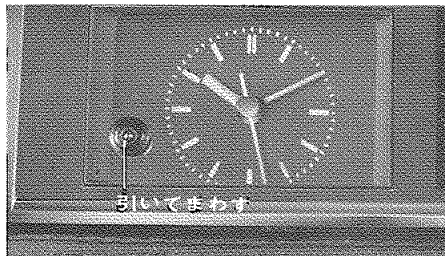
＜強制ベンチレーション＞

夏期にはベンチレーションとしても使用できます。

ヒーター・スイッチを入れ、①を FRESH ②を LO, ③を VENT にしてください。お車が停止しても、ヒーターモーターを利用して車外の新鮮な空気を導き入れることができます。

吹き出し口の角度を変えて風向きを変えることができます。

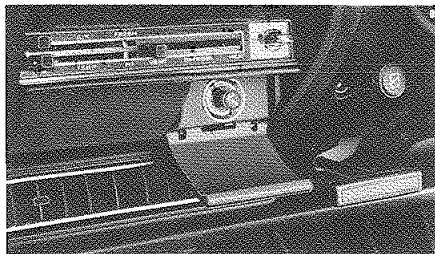
■時計



電気時計です。

時刻の調整は、つまみを引いてまわして行ないます。

■シガレット・ライター



カバーは上側を手前に引いてあけます。シガレット・ライターを押しこんでください。しばらくすると自動的に元の位置

まで飛び出してきます。このとき、ライターを抜き出してご使用ください。

＜注意＞

ライターを押し込んだまま押さえていると、ライターをいためるもとになりますから、押し込んだら手をはなしてください。

■灰皿

フロントの場合

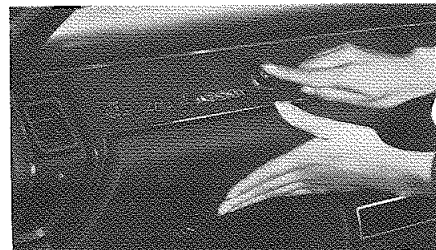
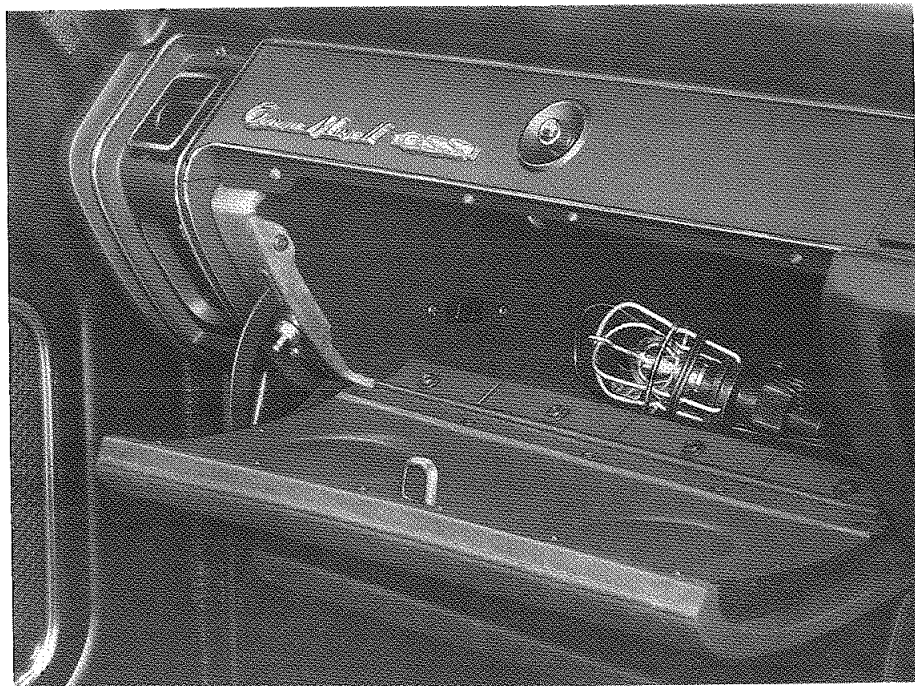


灰皿の下側に手をかけて引き出します。清掃するときは、下に押さえるようにして引き出します。

リヤの場合

清掃するときは、タバコ消しを押さえてはずします。

■グローブ・ボックス



ボタンを押して開いてください。

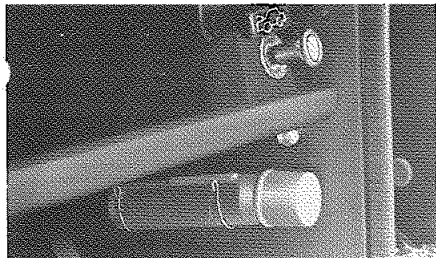
グローブ・ボックス上壁のマップ・ホルダーを利用して、車検証などを入れてください。

ソケットには、いつでも電気がきています。インスペクション・ランプを差込めば点灯します。

ライト・コントロール・スイッチがONのときに、ふたを開くと、マップ・ランプがつきます。

グローブ・ボックスの施錠、解錠はマスター・キーで行ないます。

■保安炎筒<発炎筒>



保安炎筒は踏切り内での故障など、非常事態が発生したときにご使用いただく非常信号用具です。

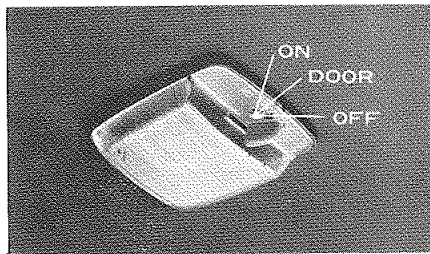
保安炎筒は運転席足元、右側に取付けてあり、使用するときは押し上げてワイヤー・クランプから外してください。

使用方法は保安炎筒に書いてありますから良く読んで万一に備えてください。

◀注意▶

保安炎筒には有効期限が、本体底部に明示されていますのでご注意ください。

■ルーム・ランプ



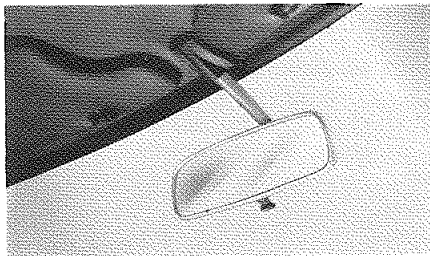
スイッチは3段に作動します。

ON……………ドアの開閉に関係なく点灯

DOOR……………ドアを開いた時のみ点灯

OFF……………ドアの開閉に関係なく消灯

■リヤ・ビュー・インサイド・ミラー



ミラーは自由に角度を変えることができます。運転しやすい位置に調整してくだ

さい。

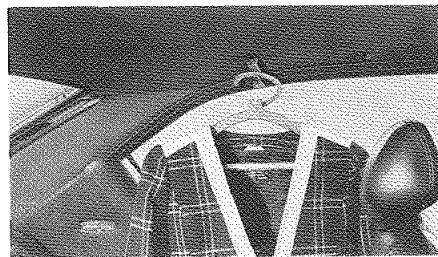
防眩式ミラー

夜間後続車のライトがインサイド・ミラーに写り、眩しいときに使用します。

ミラー下にあるレバーを手前に引くと後続車のライトの反射が弱くなり、後続車も確認でき、安全運転ができます。

防眩が必要なくなったときはレバーを押してもとの位置にします。

■コート・フック



上着などを掛けるのにご利用ください。かける位置は外側へ、内側はセフティベルトをかけます。